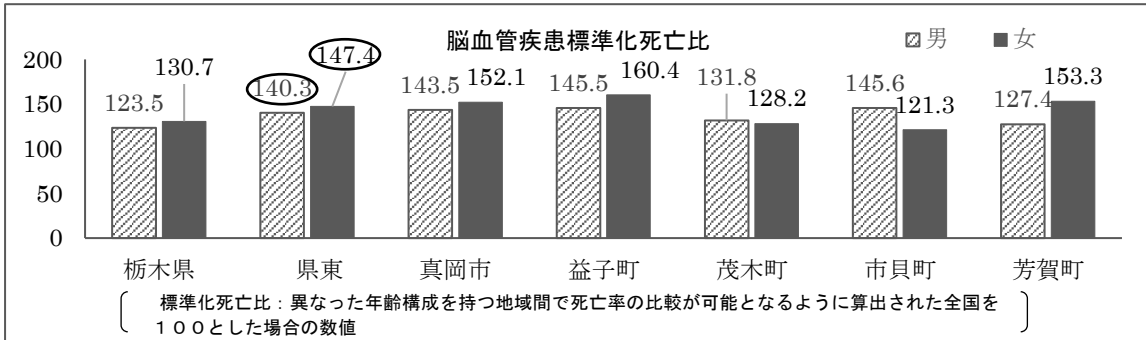


# 県東地区の健康課題は？

県東地区は、脳血管疾患・心筋梗塞による死亡率が高いことに加え、そのリスク要因である高血圧者、肥満者、喫煙者などの割合が県平均より高くなっています！

## 脳血管疾患（脳卒中、脳梗塞など）で亡くなる方が多い！

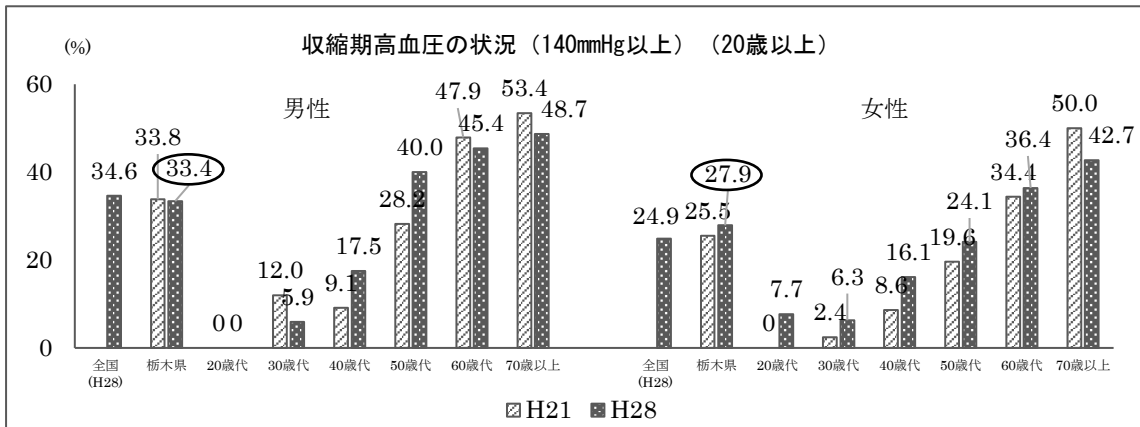
県東地区は県と比較して高い傾向で、特に益子町の女性が高くなっています。



【脳血管疾患標準化死亡率 県・保健所・市町別（平成22～26年）】

## 高血圧者の割合は、男女とも3人に1人と多い

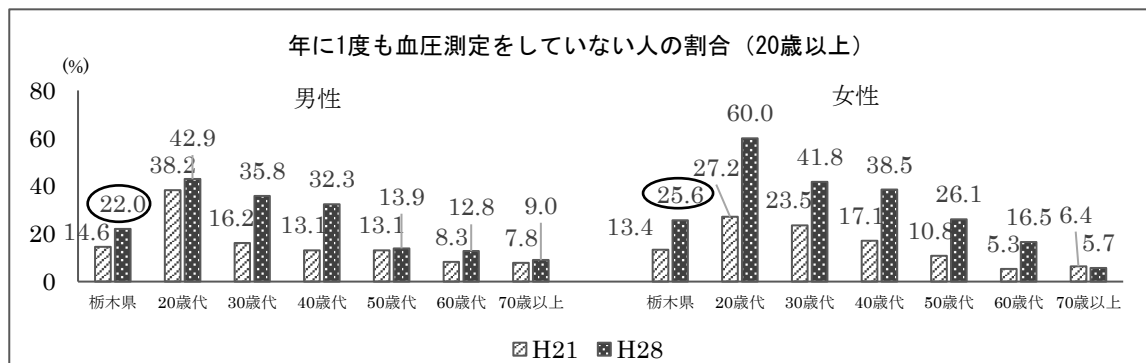
高血圧者の割合は、男女とも約3割と高く、50歳代男性、40歳代女性で増加する傾向です。



【国民健康・栄養調査、県民健康・栄養調査】

## 年に一度も血圧を測定していない人は、男性5人に1人、女性4人に1人

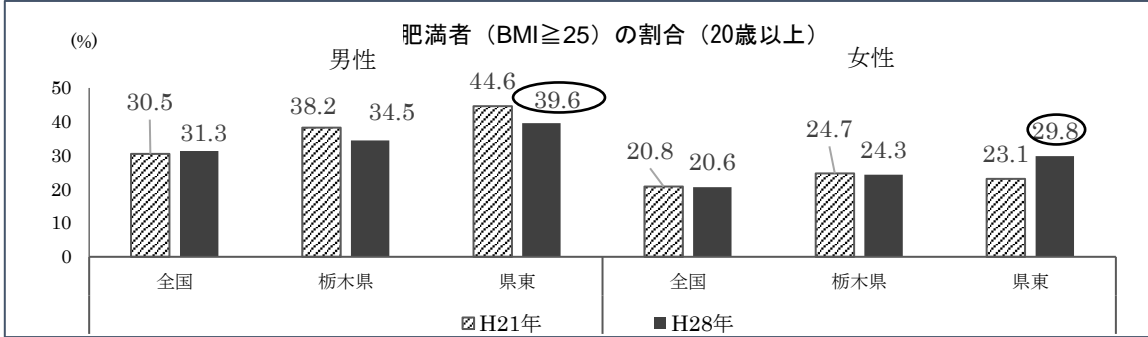
年に一度も血圧を測定していない人の割合は、男性22.0%、女性25.6%で、男女とも20～40歳代で多くなっています。



【県民健康・栄養調査】

**関東地区は、男女とも、全国、県と比較して肥満者の割合が高い！**

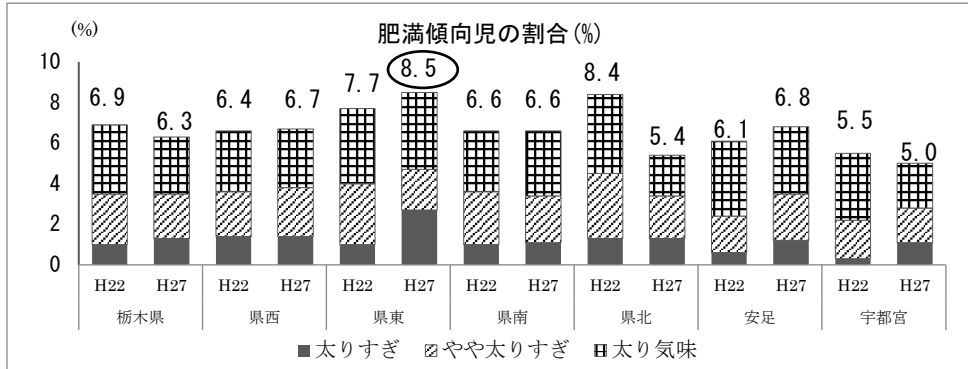
男性は前回調査より減少、女性は増加していますが、男女とも全国、県と比較して肥満者の割合が高く、男女とも約3人に1人が肥満となっています。



【国民健康・栄養調査、県民健康・栄養調査】

**関東地区は、肥満傾向児の割合が県内で最も高い！**

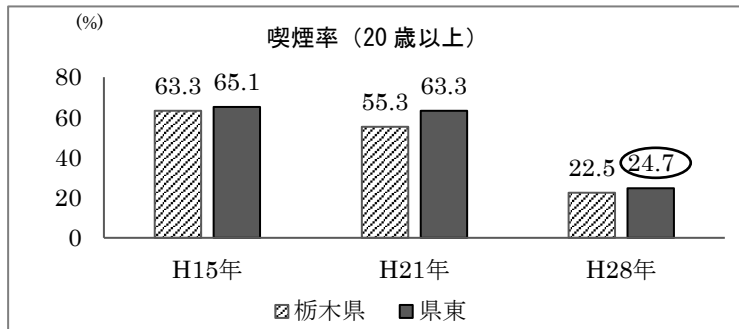
申告された身長・体重から「肥満度の判定基準」に基づいて算定した結果は、「太りすぎ」「やや太りすぎ」「太り気味」を合わせると8.5%と県内で最も高くなっています。



【平成27年度子どもと家族の食生活等実態調査】  
※子どもの対象年齢は、3～6歳児

**喫煙率は減少しているが、県と比較して高い！**

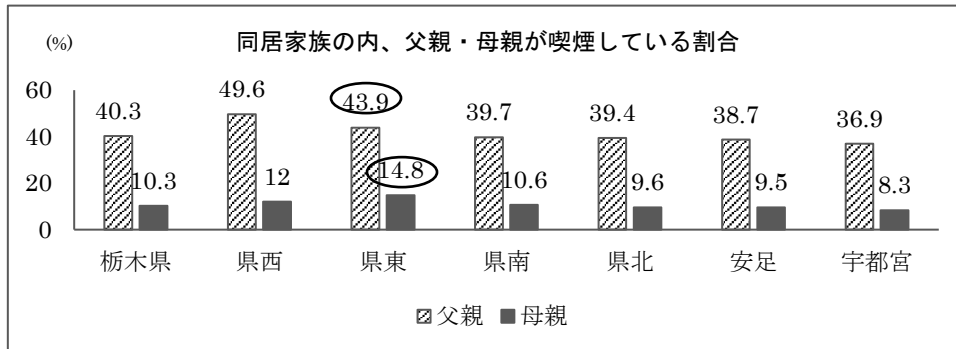
喫煙率は減少傾向ですが、関東地区は、県と比較して高くなっています。



【県民健康・栄養調査】

## 父親・母親が喫煙している割合は、父親が4割、母親が1割強

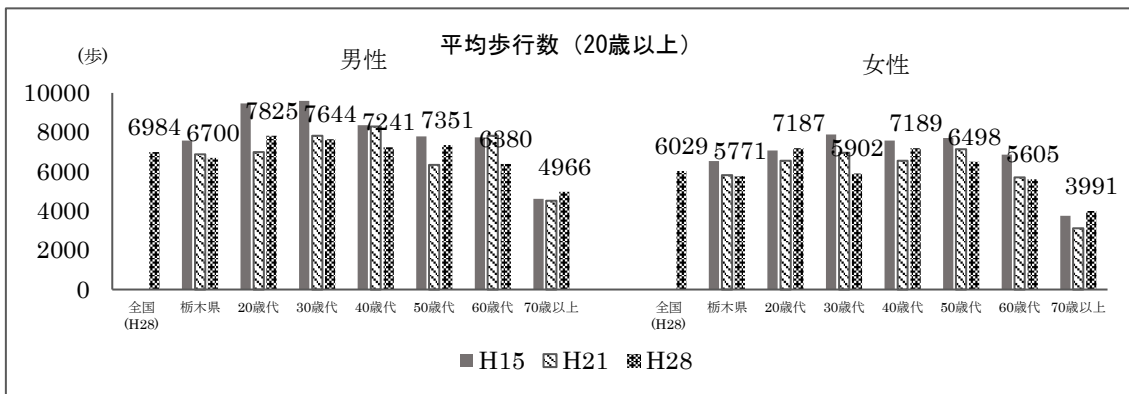
同居家族の内、父親、母親が喫煙している割合は、父親が43.9%、母親が14.8%と高く、特に母親が喫煙している割合は県内で最も高くなっています。



【平成27年度子どもと家族の食生活等実態調査】  
※子どもの年齢は、3～6歳児

## 歩行数は、全国と比べて少なく、ほぼ全ての年代で横ばい

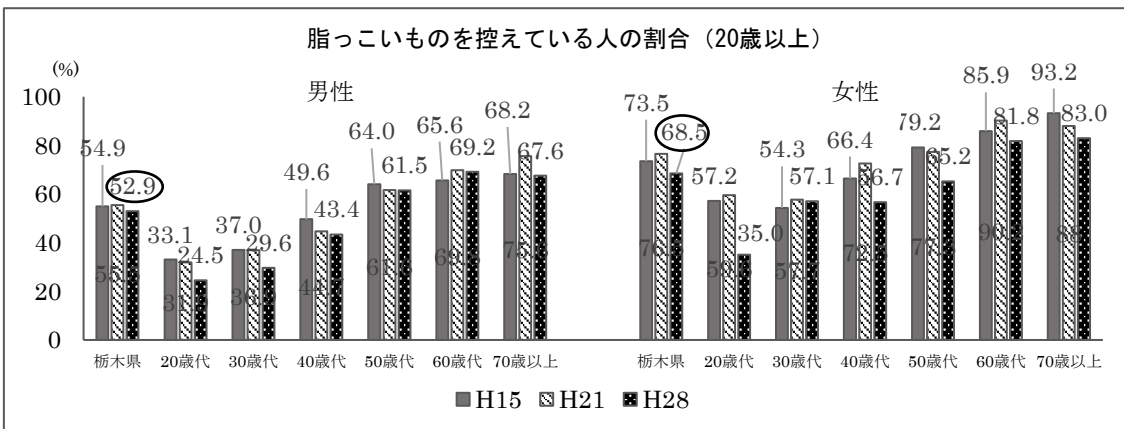
前回調査と比較して横ばいですが、依然として全国に比べて少なくなっています。



【国民健康・栄養調査、県民健康・栄養調査】

## 脂っこいものを控えている人は、男性約5割、女性約7割

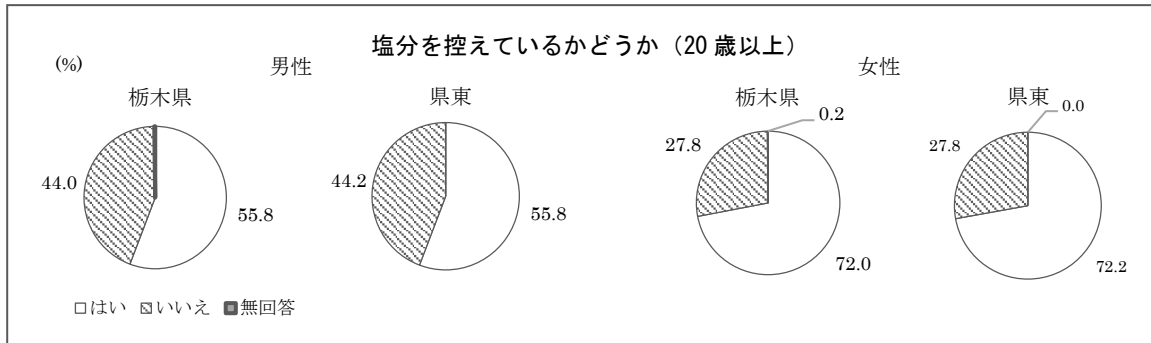
脂っこいものを控えている人は、男女とも年齢が上がるほど、また、男性より女性の方が多くなっています。



【県民健康・栄養調査】

## 塩分を控えている人は、男性5割強、女性7割

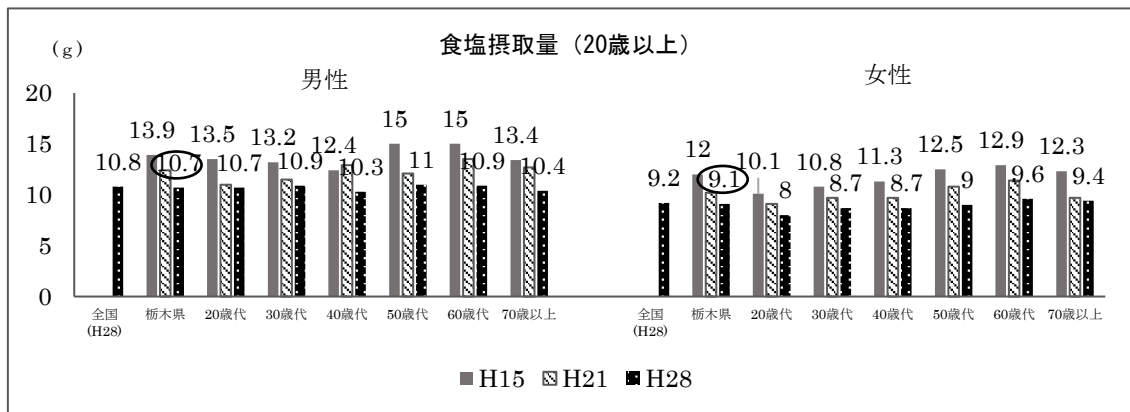
塩分を控えている人の割合は、男性 55.8%、女性 72.2%で、男性よりも女性の方が多く、県とほぼ同じ傾向です。



【平成 28 年度県民健康・栄養調査】

## 食塩摂取量は減少しているが、目標摂取量より多い

食塩摂取量は、20歳以上の1人1日あたり、男性は10.7g、女性は9.1gで男女とも減少傾向ですが、男女とも7割以上の方が目標摂取量より多くとっています。



【国民健康・栄養調査、県民健康・栄養調査】

## 食塩の摂取状況 (20歳以上)

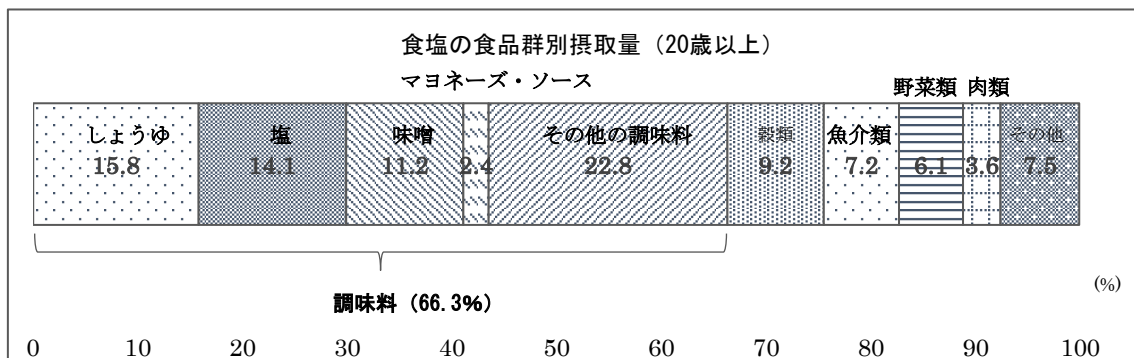
性別	男性		女性	
	8g未満	8g以上	7g未満	7g以上
	27.3%	72.7%	30.0%	70.0%

食塩摂取量の目標  
男性 8g 未満  
女性 7g 未満

【平成 28 年度県民健康・栄養調査】

## しょうゆや塩、味噌などの調味料から食塩を多くとっている

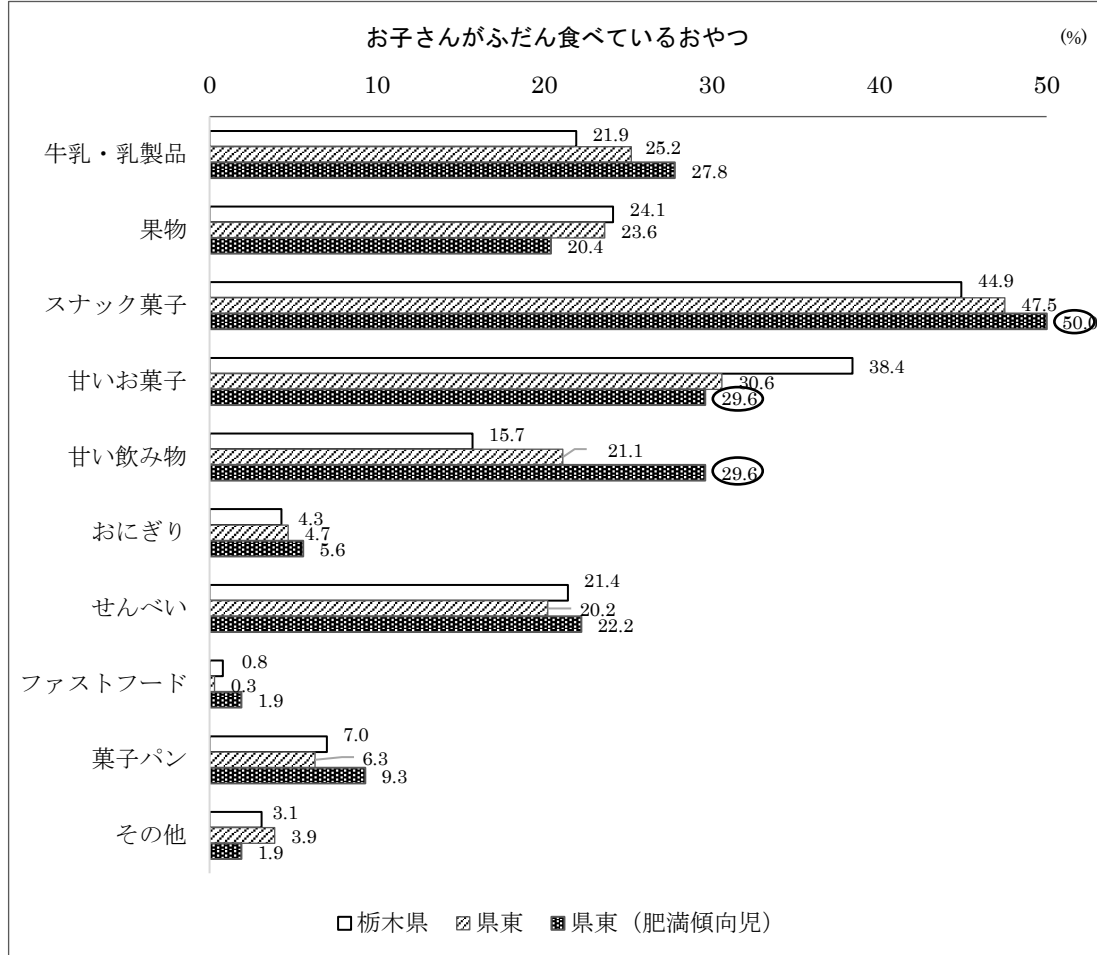
食塩は、その7割弱をしょうゆ、塩、みそなどの調味料からとっています。



【平成 28 年度県民健康・栄養調査】

## 子どもがふだん食べているおやつは、「スナック菓子」が最も多い

子どもがふだん食べているおやつは、スナック菓子が47.5%と最も多く、次に甘いお菓子が30.6%と多かった。県東地区の肥満傾向児をみると、スナック菓子、甘いお菓子、甘い飲み物が多い傾向にあった。

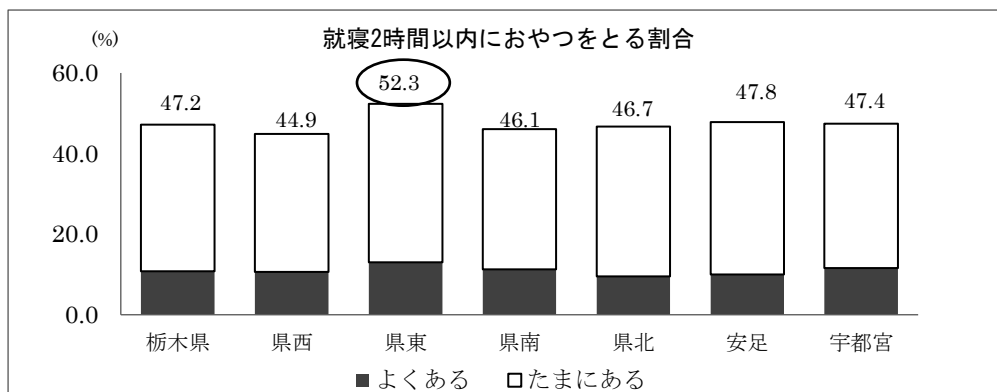


【平成27年度子どもと家族の食生活等実態調査】

※肥満傾向児：肥満度の判定基準の「太りすぎ」「やや太りすぎ」「太り気味」の子ども

## 就寝2時間以内におやつをとる子どもが、県内で最も多い！

就寝2時間以内におやつをとることが「よくある」「たまにある」子どもは、52.3%で、県内で最も高かった。



【平成27年度子どもと家族の食生活等実態調査】